

再エネ勉強会を開催しました

3月10日（火）に再エネ勉強会「林業と畜産業をつなぐ地域資源循環！」を開催しました。

本勉強会は、普及啓発活動の一環として開催し、本町が実践している木質バイオマスの取組のほか、令和6年度から取り組んでいる「津別町木質バイオマス地域熱供給」についての進捗状況と、畜産用チップを利用し、木質飼料として販売を行う株式会社エース・クリーン常務取締役稲川昌志氏よりご講演いただきました。

当日は、上記講演のほか、こども園、西町団地、津別町役場のペレットボイラーを見学し、多くの参加者からご意見をいただき大変充実した内容となりました。



株式会社エース・クリーン
常務取締役 稲川 昌志 氏



木質バイオマスの 取り組み

問い合わせ先
再エネ推進係
☎ 77-8387

〇令和7年度つべつウッドロスマルシェ実績(定期開催分)

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	合計
		R7.5.17	R7.6.21	R7.7.19	R7.8.16	R7.9.20	R7.10.18	R7.11.15	
合計	重量	39.34 t	21.46t	19.68t	6.01t	37.29t	5.83t	9.95t	139.56t
	金額	244,896 円	129,644 円	109,984 円	44,474 円	228,126 円	42,977 円	59,095 円	859,196 円
	件数	17 件	10 件	17 件	6 件	14 件	6 件	6 件	76 件

●今年度のつべつウッドロスマルシェでは、76件の持込があり、合計139.56tの材で859,196円の買取がありました。持ち込みや周知等、ご協力くださった方、大変ありがとうございました。

山林から出た木材やご家庭から出た庭木等を買取ります！

つべつウッドロスマルシェ

定期開催は令和8年度5月から再開を予定しています。

定期開催以外も随時受付していますのでお気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

津別町木質バイオマスセンター指定管理者：津別町ペレット協同組合

連絡先：津別トラック(株)浅野 TEL：76-1123



▶左から加藤事務局長、中川会長、近野教育長



危険から身を守るために

町防犯協会が防犯ブザーを寄贈

3月10日、津別町防犯協会から教育委員会に防犯ブザーの寄贈があり、中川孝敏会長と加藤邦子事務局長から近野教育長に手渡されました。

防犯ブザーの寄贈は、平成13年から毎年行われ、今年で26回目の寄贈となります。

▶事業に参加した大学生による成果報告の様子



2週間の学びを提案

JALガクツナプロジェクト成果報告会

3月13日、役場健診ホールにて、津別町と日本航空株式会社が連携して実施した「JALガクツナプロジェクト」の成果報告会が行われました。2週間の滞在中を通じて6名の大学生が、「小さな町だからこそ生まれる持続可能な地域の未来像」について発表しました。

▶左から山田社会福祉協議会会長、リングプルを渡す児童



リングプルで広がる思いやり

津別小学校児童会がリングプルを寄贈

3月3日、津別小学校児童会が集めたリングプルを津別町社会福祉協議会へ届けました。

児童会役員2名が来所し、約10年にわたり家庭ぐるみで集めてきたリングプルを手渡しました。その重さは約70kgにのぼり、車椅子1台分(約600kg)の約1割にあたります。

▶島村校長
左から松橋局長、平子教諭、鎌田養護教諭、山本教諭



津別高校教職員が各賞受賞

津別高校教職員3名が各種実践表彰を受賞

3月11日、津別高校の平子教諭が令和7年度文部科学大臣優秀教職員表彰、鎌田養護教諭が北海道教育実践表彰、山本教諭がオホーツク管内教育実践表彰にそれぞれ選ばれ、松橋オホーツク教育局長より表彰状が授与されました。